

演技審査

課題 1

「ヒカル」役

《場面状況説明》

リクとカイは、サッカーをするかゲームをするかで言い争っている。ヒカルは真ん中でとうとう怒り出す

ヒカル

やめなさい！

もー！　このままじゃ前に進まないでしょ

ふたりとも、自分のことばかり　まったくもう

ふたりともさ、人間になったんだからさ、頭を使って考えたらわかることですよ。ほんとにもう、

．．じゃあ　こうするよ　ゲームしながら　サッカー。

リク対カイでいくよ。いいね　じゃあ、スタート！

リクとカイは戸惑って動かない

ヒカルだけがノリノリでレフエリーの動き

リクとカイの冷ややかな視線を感じたヒカル

ヒカル

ごめん　やっぱり　やめよう

でもね、でもね、でもね！

三人で楽しめるのを考えよ。ね、考えるの

演技審査

課題 2

「ヒカル」役

お爺さんとヒカルの会話

場面状況説明

御爺さんは椅子に座り本を持っている
御爺さんの読み聞かせを楽しみに傍に立つ女の子
御爺さんは、女の子にお話の中のキャストとして参加させようとする

爺 きみ、名前は？

ヒカル ヒカル！

爺 おー、ヒカル・ヒカル！？ なんと！ このお話にはな、ヒカルという子が出てくるんだ。そうだね、ヒカル役として、このお話に参加してはくれんか？

ヒカル ・・ええええ！

爺 つまり手伝って欲しいんだ

ヒカル いや、でも・・はずかしいなあ

爺 ・・まあ、いやならいいんだがな

ヒカル いやとは言ってませんが、どうしてもっていうんなら別に、まあ

爺 じゃあ、やってくれる？

ヒカル うなづく

爺 やってくれるんか？

ヒカル うん

爺 どうしよっかなー

ヒカル 何それー 頼んできたのはそっちでしょ！

爺 ひとつ、約束してもらいことがある 君にできるかな

ヒカル なんか 納得いかないなあ

爺 耳元でささやく

ヒカル 驚いて爺の顔を見る

爺 首を振る どうだ、それでも手伝ってくれるか？

ヒカル ・・わかった

爺 よく言った あ、わしのごとは「ロー」な？

ヒカル う、うん

爺 では、用意を頼む 本を渡す

ヒカル 受け取って走り出す